

金曜の会

期日 6月21日

場所 倉敷労働会館

参加者 O, HA, AK, TA, AR

内容

授業記録「春」2008 (O)

解釈「春」(HA)

授業記録「雀の子～」(AK)

解釈「一つの花」

前回初参加の TA さんが今回も参加。土曜授業の前でも学びに出ようという姿勢に、なによりも感心します。

O 学級の授業記録からは、子どもの発言が次々の繋がっていく様子が見てとれました。反面、AK さんや私の記録は、教師がいちいち入っていく。また、入らなかったら言葉から離れ收拾がつかなくなるか完全に沈黙します。教師が、いちいち入らないことは意識しながらも、「入り方」を身に付けなければ、子どもの発言は繋がるようにはならないのではないか。そんなことを、考えました。

解釈では、TA さんの発言が光りました。自分が参加し始めた頃は、何にもピンときてなかったことを考えると、かなり驚かされました。ぜひ学びを続けていってほしいと思います。

AR